

## 財務諸表に対する注記（案）

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

- ・ 什器備品（内部造作）・・・・・・直接法による定額法
- ・ 什器備品（その他器具備品）・・・・直接法による定率法
- ・ ソフトウェア・・・・・・直接法による定額法に準ずる均等償却法
- ・ 礼金・更新料・・・・・・直接法による定額法に準ずる均等償却法

#### (2) 引当金の計上基準

- ・ 役員退職給付引当金は、年度末要支給額を計上している。

#### (3) 消費税等の会計処理・・・・・・消費税込額で表示している。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				
会館建設引当資産	20,771,586	300,000	0	21,071,586
役員退職給付引当資産	2,223,353	459,977	0	2,683,330
記念事業引当資産	2,000,000	200,000	2,000,000	200,000
部会等周年行事引当資産	3,103,496	830,217	33,000	3,900,713
小計	28,098,435	1,790,194	2,033,000	27,855,629
合計	33,098,435	1,790,194	2,033,000	32,855,629

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	5,000,000		5,000,000	
小計	5,000,000	0	5,000,000	0
特定資産				
会館建設引当資産	21,071,586		21,071,586	
役員退職給付引当資産	2,683,330		0	2,683,330
記念事業引当資産	200,000		200,000	
部会等周年行事引当資産	3,900,713		3,900,713	
小計	27,855,629	0	25,172,299	2,683,330
合計	32,855,629	0	30,172,299	2,683,330

### 5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	2,448,910	2,332,052	116,858
ソフトウェア	621,640	578,440	43,200
礼金・更新料	560,260	324,676	235,584
合計	3,630,810	3,235,168	395,642